

交通マナー&ライトWアップ作戦

問合せ先 松浦警察署・松浦地区交通安全協会・市役所総務課

■マナーアップ作戦

脇見運転による交通事故多発

その原因は ・携帯電話を操作していた。
 ・落とした荷物やタバコを見ていた。

旅行者から「松浦は携帯電話の違反が多い」と指摘されています。

マナーを守り、「日本一安全な街」を目指しましょう。

飲酒運転の根絶

松浦市では、今年も飲酒運転による交通事故が発生しています。

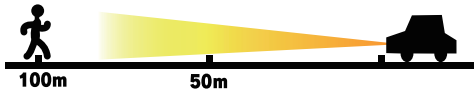
■ライトアップ（ハイビーム）作戦

夜間は、前照灯上向き（ハイビーム）が基本です。

● ライト上向き

対向車や先行車がないときは、
ライト上向き

こまめな切り替えを行い、
危険の早期発見に努めましょう。



ハイビームの照射範囲 100メートル

ライト
上向き



● ライト下向き

照射範囲は 40メートルです。
危険を発見してから

急ブレーキを踏んでも
間に合わないことがあります。



ロービームの照射範囲 40メートル

ライト
下向き



11月3日(火・祝)はオープン模試

【だれでも受けれる模試】

受験会場:松浦市文化会館 申し込み期間:10月16日(金)まで

学校ではわからない全国レベルでの君の実力をチェック!!来たれ、集まれ夢のある子!!

- 全国統一小学生テスト⇒対象:小学2・3・4・5年生
(主催:四谷大塚 全国放送にて受験料無料)「出てこい、未来のリーダーたち」
- 全国模擬テスト⇒対象:小学6年生・中学1・2年生
(主催:育伸社) 全国の国公立の中学、高校の合格判定が出ます!!
- 長崎県統一模擬試験⇒対象:中学3年生の受験生
(主催:長崎学習塾協会) 県下最大の合格判定テスト→どの高校に受かるかがわかります!!
- 各試験統一開始時間/9:00~

毎月1・2・3日は
無料体験実施中



秀明館 東進予備校

松浦市志佐町里免343-1 川原ビル2F (市役所前・親和銀行横)

お申し込みは **0956-72-1158**

vol.45

バスケットボール 県大会で準優勝！ —KTN杯県ミニバス選手権—

志佐小学校 ミニバスケットボールクラブ



志佐小学校ミニバスケットボールクラブ（黒川徳一郎監督）が8月22日～24日、諫早市などで開催された第23回KTN杯争奪長崎県ミニバスケットボール選手権大会兼第30回全九州ミニバスケットボール選手権大会長崎県予選で見事準優勝に輝きました。

ミニバスケットボールとは小学生のバスケットボール競技の名称。同大会には、各地区で勝ち抜いた男女各24チームが参加し、当地区の代表として出場した志佐小は接戦を勝ち抜いて決勝まで進み、小ヶ倉（長崎市）に13対28で敗れ準優勝となったものです。

同クラブは志佐小の1年生から6年生まで18人。黒川監督と玉利尚ひさしコーチの指導の下、毎週3回志佐小学校体育館で約3時間練習しています。

6年の米須やくと楽人主将は「黒川監督、玉利コーチの厳しい指導（たまにやさしい）を受けながら志佐小男バスのモットー『あいさつをする・靴を並べる・人の話を聞く』をしつかり守り、みんなで一生懸命練習しています。全国大会出場を目指して秋の県大会では優勝できるように、これからも練習頑張ります」と話し、黒川監督は「県大会では、スピードとディフェンスの粘りで一戦一戦を勝ち上がりました。今後は全国大会、九州大会出場がかかる秋の県大会での優勝を目指し、オフフェンス面（攻め）ではシュートの強化、ディフェンス面（守り）では背の高い相手にゴール下を支配されないようにブロックアウトを強化していきたいです。1試合10人を使わなくてはならないルールなのでメンバー全員のレベルアップと活躍が秋の大会の勝利の鍵を握っています」と話しました。